

## 令和4年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 106

千葉県立長狭高等学校 全日制の課程 普通科

### 1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	評価者2名の個人面接 検査時間：8分程度
(3) 作文	字数：600字以内 検査時間：50分

### 2 評価項目及び評価基準

#### (1) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の合計値で評価する。評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が20日以上ある場合、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	記録において○が一つもない場合、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	顕著な取組がある場合、総合的に判定する資料とする。

#### (2) 面接〔50点満点〕

2名の評価者が、次の5つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価（各25点満点）を合計し、得点化する。評価cが2つ以上ついた場合には、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。期待する生徒像を理解している。
イ 中学校生活の活動	中学校で頑張ったこと等について、明確に回答することができる。
ウ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。
エ 質問に対する態度	質問内容を的確に理解し、わかりやすく適切に回答できる。
オ 面接に臨む態度	面接に臨む態度が適切であり、基本的な作法が身についている。

#### (3) 作文〔50点満点〕

2名の評価者が、次の5つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価（各25点満点）を合計し、得点化する。評価cが5つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 全体構成	全体としてのまとまりがある。
ウ 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。
エ 表現	文法を正しく用いて表現している。
オ 表記	誤字や脱字がなく適切に表記している。

### 3 選抜方法

#### (1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」をすべて合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

〈総得点の満点の内訳〉

調査書の得点	面接の得点	作文の得点	総得点
評定			
135点	50点	50点	235点

#### (2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。